

科 目 名	発展英語	普通科選択 3 年次・3 単位
目 標	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて速く正確に理解をし、それらの知識を、目的や場面、状況などに応じて活用できる技能を養うことを目標とする。	
位 置 づ け	英語コミュニケーションⅡ・論理表現Ⅱですでに学んだ事項を活かし、速く正確に情報を得るための速読と、文法事項や語彙力を振り返りながら、リスニングに必要な基礎を身に着ける。	

■使用する教材 ・英語総合問題 Seek next 5（第一学習社） ・Hyper Listening Intermediate（桐原書店） ・速読英語 10 分テスト Rapid Reading L3（美誠社）	■学習する単元とおおよその時期 ・4 月 Seek L1-2、Hyper L L1-2、Rapid R 1-2 ・5 月 Seek L3-4、Hyper L L3-4、Rapid R 3-5 ・6 月 Seek L5-6、Hyper L L5-6、Rapid R 6-8 ・7 月 Seek L7、Hyper L L7-8、Rapid R 9-10 ・8 月 Seek L8、Hyper L L9-10、Rapid R 11-12 ・9 月 Seek L9-10、Hyper L L11-12、Rapid R 13-15 ・10 月 Seek L11-12、Hyper L L13-15、Rapid R 16-18 ・11 月 Seek L13-14、Hyper L L16-17、Rapid R 19-21 ・12-1 月 Seek L15、Hyper L L18-20、Rapid R 22-23
■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法 ・速読教材で一定時間内に概要や書き手の意図などの情報を把握する。 ・リスニング教材で情報の聞き取りに慣れる。 ・教材に付随する語彙や文法などの知識に触れ、理解を深める。	

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を十分に身に着けている。	・日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報を考え等の概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
	B ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解している。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能の一部を身に着けている。	・日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報を考え等の概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを理解したり、これらを活用して表現したり伝えあったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	定期考査、小テスト、課題の提出内容	定期考査、単元テスト、課題の提出内容	課題の提出状況